

特定本邦航空運送事業者（※）に関する航空輸送サービスに係る情報公開（平成25年1～3月）のポイント

※特定本邦事業者

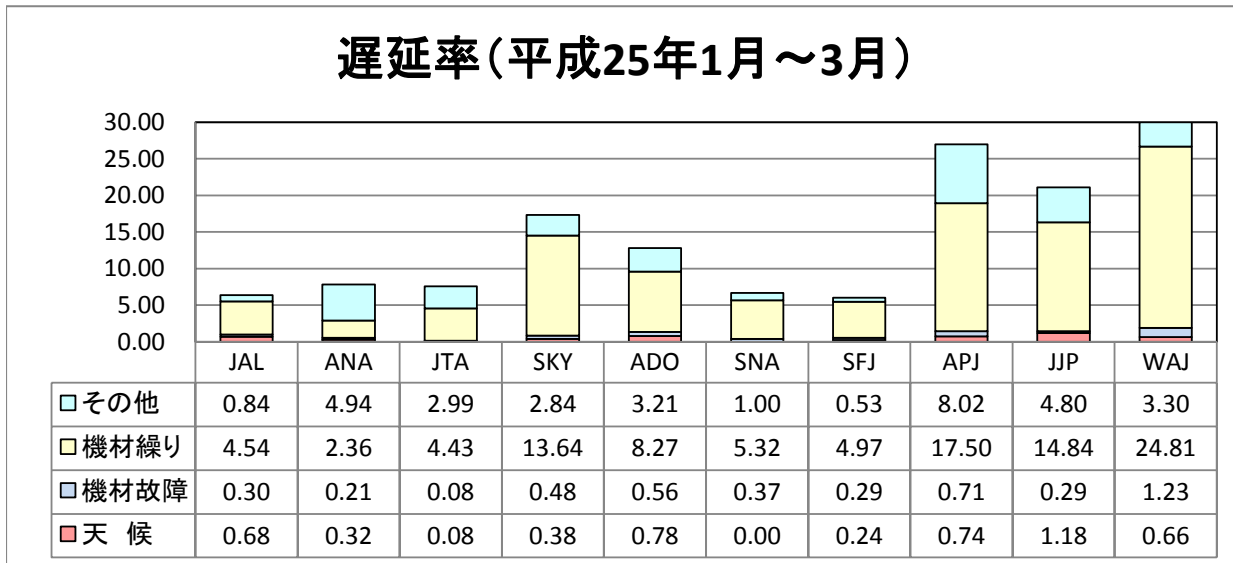
- 日本航空：JAL（日本航空、ジェイエア、ジャルエクспレス）
- 全日本空輸：ANA（全日本空輸、ANAウイングス）
- 日本トランスオーシャン航空：JTA
- スカイマーク：SKY
- AIRDO：ADO
- スカイネットアジア航空：SNA
- スターフライヤー：SFJ
- Peach Aviation：APJ
- ジェットスター・ジャパン：JJP
- エアアジア・ジャパン：WAJ

1. 輸送サービスの比較等に関する情報

（1）遅延率（平成25年1月～3月）

当期実績	前年同期実績	前年同期との比較
9.05%	7.35%	1.7ポイント上昇

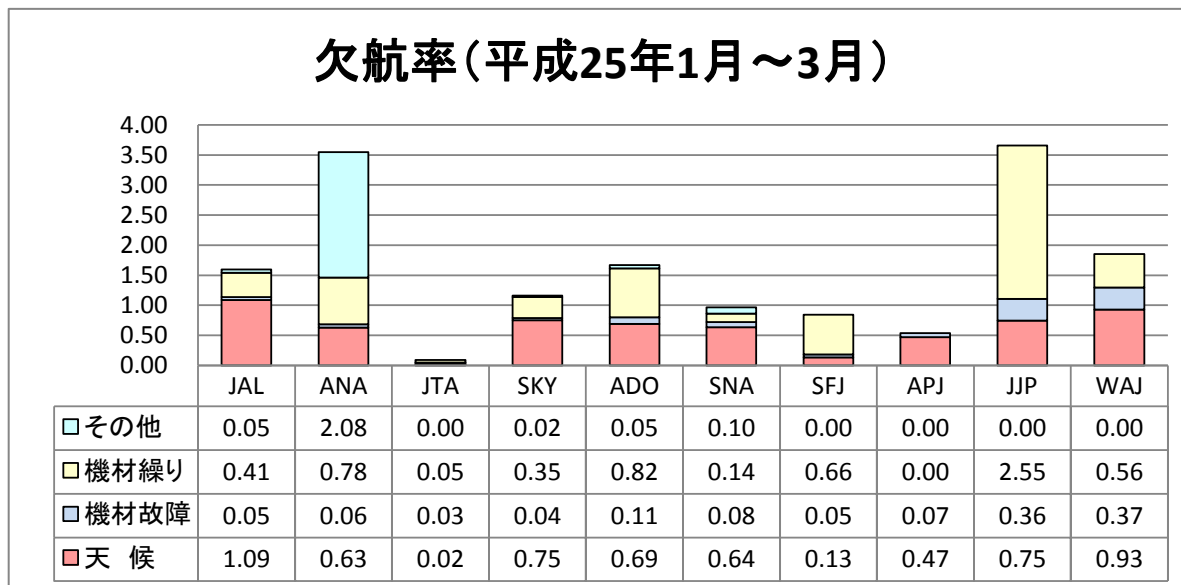
※備考「遅延便」とは、出発予定時刻より15分を超えて出発した便をいう。



※対象となっている路線が各航空会社によって異なっており、路線毎・季節毎に欠航・遅延の特性が異なることから、単純な比較には適さない。（夏期は沖縄路線等で台風の影響を受けやすく、冬季は北国等で積雪の影響を受けやすいなど。）

（2）欠航率（平成25年1月～3月）

当期実績	前年同期実績	前年同期との比較
2.34%	0.97%	1.37ポイント上昇



※対象となっている路線が各航空会社によって異なっており、路線毎・季節毎に欠航・遅延の特性が異なることから、単純な比較には適さない。（夏期は沖縄路線等で台風の影響を受けやすく、冬季は北国等で積雪の影響を受けやすいなど。）

2. 運賃関連情報

(1) 輸送実績（平成24年10月～12月）

項目	当期実績	前年同期実績	前年同期との比較
平均搭乗区間距離	933km	918km	1.63%増
輸送人員	1987万4736人	1926万4866人	3.17%増
輸送人キロ	185億4044万人km	176億5315万人km	5.03%増
旅客収入	2924億61百万円	29億4443万人km	0.67%減
輸送人員あたり 旅客収入	14.7千円	15.3千円	3.82%減
輸送人キロあたり 旅客収入	15.8円	16.7円	5.54%減

(2) 路線別データ（平成25年1月～3月）

①旅客数

上位5路線は次のとおり。

1位	東京＝札幌	199万5687人
2位	東京＝福岡	185万8269人
3位	東京＝那覇	124万0802人
4位	東京＝大阪	117万2131人
5位	東京＝鹿児島	53万9600人

②利用率

上位5路線は次のとおり。

1位	岡山＝札幌	91.3%
2位	大阪＝三沢	90.8%
3位	大阪＝函館	89.0%
4位	札幌＝那覇	86.9%
4位	関西＝鹿児島	83.8%
全路線		62.2%

下位5路線は次のとおり。

1位	成田＝広島	16.0%
2位	東京＝大島	21.8%
3位	札幌＝紋別	27.8%
4位	札幌＝稚内	29.0%
5位	成田＝新潟	31.8%
全路線		62.2%

3. フレックストラベラー制度（※）に関する情報

平成25年1～3月における、フレックストラベラー制度を有する航空会社又はグループの全輸送人員に対する不足座席数の割合（1万人あたり）が高かった上位3社は次のとおり。

（※）オーバーセールス（搭乗手続きにきた予約客の数が提供座席数を上回る結果、座席を提供できない予約客が発生すること）の発生が判明した時点で、自主的に搭乗を取りやめる旅客を航空会社が幅広く募集する。

		全輸送人員に対する不足座席数の割合 （1万人あたり）	
		当期実績	前期実績
①	スカイネットアジア航空	2.78人	0.22人
②	日本航空	1.58人	1.14人
③	全日本空輸	1.39人	0.99人
	全社平均	1.37人	1.01人